

民生委員決まる

奉仕の精神につらぬかれた
民生委員さんの日々のご苦労
に対し村民のみなさんとともに
に感謝の意を表します。

五十一年になりますが、社会
奉仕の精神によりたゆまざる
活動が、日常私たちの身边で
続けられて今日にいたりまし

民生委員さんのお仕事は、
その活動範囲が非常に広く、
生活のこと、家庭問題の相談
老人の問題、保健衛生の問題
青少年問題対策、身体障害者
や母子家庭と多くの相談相手
となって活動しております。

北浦村振興計画について

村は、基礎的地方公共団体として、住民の身近にあって住民の日常生活に必要な役務を提供することをその本来の任務としています。したがって、その事務の内容も、住民を火災その他の災害から守り、学校その他の教育施設を設け、住民の日常生活に必要なサービスを提供するが、それらの問題は、村が独自で解決できる問題もあるだろうし、国や、県の施策に期待しなければならない事柄もありましょう。あるいは、行政以外の民間活動に対する期待しなければならない問題も多いでしょう。しかし、村の所掌行政事務であろうとなかろうと、住民はまず村へ問題の処理を持ち込んでくる村は、まぎりなりにもこれら

▼湯どうふの季節：湯どうふのおいしい季節になりました。だしこぶだけの素ぼくな湯どうふ、すきやきやきたかなか湯どうふなどにいれた、おひんごをついてこのとうふは、たいへんすぐれた栄養食品でもあります。できるだけ油、色のこい野菜類といっしょに食べるごとにます。ぬかみその始末：「ぬか

(二) 題

各種の問題を、総合的に處理していかなければならないのが現状である。村が地域を総合的に經營していくためには、それを長期的かつ総合的な計画の形で、各種施策を体系化しなければならない。ここに村振興計画策定の必要性があるわけあります。

わが村においても、去る八月から計画策定に着手し、目次は休ませるようにしましました。来年三月までには公表出来ると思います。計画の実行は、住民各位のご協力によらなければなりません。

（調査企画室）

兼ねて民生安定事業の第一線の奉仕者として又社会福祉協議会活動においてもその中心者であります。本年十二月一日改選に当たり下記の方々が退職されることになり、改めてこの機会にご苦勞さまでしたとお礼を申上げ、あわせて村民のみなさんに民生委員活動に対する認識を深めていただきたいとおもります。

○新しく民生委員 民生委員になられた方（敬称略）
○民生委員、児童委員をやめた方（敬称略）
○新しく民生委員 民生委員になられた方（敬称略）
○民生委員、児童委員をやめた方（敬称略）

明治百年を記念して、「明治百年記念北浦村農業祭」が十一日九・十・十一日、北浦中学校で盛大にひらかれました。

十日は、体験当表と講演が行なわれ、五人の発表者の発表に熱心に聞きいっていました。十一日は、農業祭の出品された方の表彰がおこなわれました。（敬称は略）

二明治百年記念二北浦村農業祭



体験発表

小林勝美（北高岡）
ナメコの栽培について

高柳登登子（長野江）
養蚕婦人部の活動について
高柳孫市郎（山田）
たばこの冷床播種について
大里
惣七
セリのハウス栽培について
○水稻立毛一四五点
一等賞 小幡 宮川和秀
ほか入賞十五人
○ビール麦立毛一六七点
一等賞 山田 大原一男
一等賞 大場フジ
一等賞 須賀林榮
一等賞 繁昌 茂木昭一
一等賞 両宿 滝瀬
一等賞 妻
一等賞 有馬行雄
一等賞 吉川 人見正爾
一等賞 吉川 人見正爾
○野菜の部
内宿
一等賞 白菜
山田 溝口達雄
ほか入賞三
○野菜の部
内宿
一等賞 白菜
山田 溝口達雄
吉川 トマト
吉川 トマト
○野菜の部
内宿
一等賞 白菜
山田 溝口達雄
吉川 トマト
吉川 トマト
○野菜の部
内宿
一等賞 白菜
山田 溝口達雄
吉川 トマト
吉川 トマト
○農業功労者表彰
金井勝、根本実、宮本弘道
宮川清美、方波見晋、出久根
田馨、理崎定吉、本沢皓、前
川弥六、石崎静、高柳良、
静、高柳孫雄、高柳兵勝、
安爾、内田岩夫、齊藤三義、
庄司小平、後谷吉
○感謝状
窪谷藤雄

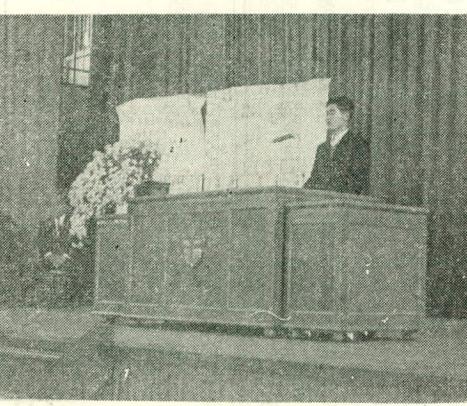


(あ)
(と)
(が)
(き)

広報されたうちは四月の事務改善で調査企画室へいかんされてから、もう早いもので八カ月になります。上がったものが無味乾燥になります。みんなの回りのこぼれ話や話題をお気軽におよせください。おまちしております。今年ももうわずかみなさまがたどなたも風など引かぬよう注意して明るく年をおむかえください。

（12月11日から1月31日）
年末・年始の交通事故を防ぐ運動ははじまる
おもな行事をあげますと飲酒運転の追放、年末、年がない。つぎに、交通量の増加にと始はお酒を飲む機会が多くなると思われるので、各家庭、飲食業者、職場において三ない運動（「運転するときには飲まない」「運転者には酒はすめない」「酒を飲んだときは運転しない」）を徹底させます。と車両の停止を確認してから

（12月11日から1月31日）
○無理な運動を超越し、わき見運転は絶対にしないことを勧行したいのです。
○いつでもどこでも速度に運転者のみなさん、運転して走る際お宅の表札をはつきりした見つけた車間距離を取ることを励行したいものです。
○追突されないため予備制動（ブレーキ点検）は確実に実行しておいて下さい。
○年賀状の扱い：十五日から二十八日まで。早くこの運動に参加しましよう。
（12月のくらしのメモ）
に家庭では、（1）自動車を運転する人には酒をすすめない。（2）飲酒したうえでの自動車等による外出は絶対に制止する（3）飲酒運転をしないさせない（4）飲酒をともなう会合などの出席は自動車を運転して行かない、行かせと。運転者のみなさんは、運転して走る際お宅の表札をはつきりした見つけた車間距離を取ることを励行したいものです。
（12月のくらしのメモ）
にさらされ、不幸な生活を送っている人たちがたくさんいます。年末年始を少しでも明るく過ごすよう、この運動に協力しましょう。



○葉たばこの部一二二四点
一等賞 山田 三和
小幡 森崎 平
ほか入賞四人
○まゆの部一一四二点

ほか入賞十六人
○葉たばこの部一一二四点
一等賞 山田 三和
小幡 森崎 平
ほか入賞二九人
○果実の部一四点
一等賞 (柿) 吉川 繁昌
小幡 泉 矢口 恒
ほか入賞二九人
○菊花の部一一〇一点

○感謝状
窪谷藤雄

